

# 事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日から

平成 30 年 3 月 31 日まで

## I. 概 況

### 1. 一般経済概況

日本の景気は緩やかな拡大傾向が続いています。IT 関連企業や電子製品などの製造業、建設業、大企業などは大きな利益を計上しています。首都圏だけではなく地方都市でも外国人観光客の増加により景気が上向している所が多くなっています。他方、職場の人手不足が深刻になっており、中小企業では事業縮小や廃業に至る会社も出ているように、経営上の大きな問題になっています。景気は回復基調ですが、人手不足をいかに解消するかが企業の生き残りのための重要な課題の一つであります。

世界経済は大変好調ですが、東アジア問題、北朝鮮問題、シリア問題、中東問題など軍事問題が多発しており、世界が平穏無事な状態に向かっているとは思えません。米トランプ大統領の発言などが影響するように、大国の政治的な思惑によって世界が大きく揺れ動く中、貿易や安全保障を他国に大きく依存している日本にとって、経済面で甚大な影響を受けることが今後も懸念されます。

東日本大震災から 7 年が経ち、立ち入り禁止地区は大きく縮小されましたが廃炉の問題など原発事故の問題は依然として解決していません。平成 28 年 4 月の熊本地震もいまだ大きな傷跡を残したままです。日本は外国人観光客が絶賛するほど自然豊かな国ですが、台風や地震など自然災害も多い国であることを忘れることはできません。

### 2. 協会をとりまく概況

そのような状況のなか、電通の「2017 年日本の広告費」によりますと、屋外広告費は前年比 100.4%と、ここ数年微増が続いています。受注内容も昨年同様

に新規物件の増加ではなく、点検作業、改修作業が多かったと思われます。ネオンも残念ながら受注高は従来同様に減少傾向ですが、ネオンの良さが見直されてネオンサインが新たに採用される傾向が数年前より続いています。

平成 28 年 4 月に屋外広告物条例ガイドライン（案）が改正され、安全に対する認識が官民ともに益々高まってきました。屋外広告物点検技能講習が全国で開催される中、各地の行政においても点検報告者の条件としてこの講習修了を条例化するところが出てきました。

### 3. 協会事業のうち特記すべき事項

当協会は昨年、屋外広告物点検技能講習を新たな事業と位置づけ、内閣府から公益事業認定を受けました。講習は一般社団法人日本屋外広告業団体連合会との共催により全国で実施しており、修了者は延べ 2300 人を超えました。しかしながら莫大な数の広告物を点検する為にはまだまだ修了者の数が足りません。これからも全国各所で講習を行うことが必要であり、その実施には各支部の皆様が不可欠です。どうぞ皆様のご協力をお願いいたします。

また、新しい事業として、国の中小企業経営強化税制における看板に対する証明書発行事業が平成 30 年 3 月末より始まりました。この証明書を協会が発行することで、看板を新に購入、或いは掛け替えた際に顧客が税制優遇を受けられるという制度です。私たち協会員の顧客にあたる広告主等にとって大きなメリットとなりますので、是非この制度を活用して看板の販売促進に役立てていただきたいと思います。

本部、支部、各委員会、青年部一丸となつての業界の発展を目指しております。今後とも協会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

以 上

## Ⅱ. 庶務事項

### 1. 会員数（正会員）

支 部 名 \ 摘 要	28年度末	期 間 中 移 動		29年度末
		入 会	退 会	
北 海 道	23	0	0	23
東 北	26	0	0	26
関東甲信越北陸	100	1	5	96
中 部	17	0	1	16
関 西	20	0	2	18
中 国	26	0	1	25
四 国	14	0	0	14
九 州	33	1	0	34
合 計	259	2	9	252

### 2. 会員数（賛助会員）

支 部 名 \ 摘 要	28年度末	期 間 中 移 動		29年度末
		入 会	退 会	
北 海 道	1	0	0	1
東 北	2	0	0	2
関東甲信越北陸	13	0	0	13
中 部	2	0	0	2
関 西	3	0	0	3
中 国	2	1	0	3
四 国	0	0	0	0
九 州	2	0	0	2
合 計	25	1	0	26

### 3. 会議開催の概要

#### (1) 総会

期日：平成 29 年 5 月 18 日（木）

場所：大阪市北区 リーガロイヤルホテル大阪

会員数：259 社（人）

出席者数：236 社（人）

本人出席：73 社（人）

委任状による出席：163 社（人）

議案及び議決の内容：

第 1 号議案 平成 28 年度事業報告並びに会計報告承認の件  
（原案どおり承認）

第 2 号議案 平成 29 年度事業計画設定並びに収支予算決定の件  
（原案どおり承認）

第 3 号議案 中小企業投資促進税制における証明書発行団体登録申請の件  
（原案どおり承認）

#### (2) 理事会

開催回	開催年月日	開催場所
1	平成 29 年 5 月 18 日（木）	リーガロイヤルホテル大阪
2	平成 29 年 9 月 6 日（水）	本部会議室
3	平成 29 年 12 月 6 日（水）	本部会議室
4	平成 30 年 3 月 7 日（水）	本部会議室

#### (3) 書面理事会「定款第 30 条 2 項の規定に基づく」

開催回	開催年月日	議案及び決議の内容
1	「理事会議案書送付日」 平成 29 年 4 月 11 日（火）  「議決権行使書提出期限」 平成 29 年 4 月 18 日（火）	（議案） 1. 平成 28 年度事業報告並びに決算報告承認の件 2. 従業員功労者表彰決定の件 3. 第 49 回通常総会議案追加に関する件 （決議） 上記議案を書面理事会にて諮ることについて、監事 3 名とも異議ない旨書面にて提出あり。また、理事 18 名から議決権行使書の提出があり、全員の賛同を得て決議。

#### (4)評議員会

開催回	開催年月日	開催場所
1	平成29年 5月 18日 (木)	リーガロイヤルホテル大阪

## 4. 一般事項

### (1)登記事項

- 平成29年6月6日(火) 「東京法務局 港出張所」  
理事死亡による変更登記
- 平成29年9月7日(木) 「東京法務局 港出張所」  
理事辞任による変更登記

### (2)届出・提出事項

- 平成29年6月9日(金) 「内閣官房内閣人事局」  
「国と密接な関係がある公益法人への該当性について」の  
定期報告書を、電子メールにより提出
- 平成29年6月12日(月) 「内閣府」  
理事死亡による変更登記が完了し、変更届出書を電子申請  
により提出
- 平成29年6月20日(火) 「内閣府」  
平成28年度事業報告等を電子申請により提出
- 平成29年9月14日(木) 「内閣府」  
理事辞任による変更登記が完了し、変更届出書を電子申請  
により提出
- 平成29年12月6日(水) 「内閣府」  
収益事業の追加に関する変更認定申請を、電子申請により  
提出
- 平成30年1月10日(水) 「芝税務署」  
源泉徴収票等の法定調書合計表を提出
- 平成30年3月29日(木) 「内閣府」  
平成30年度事業計画書・収支予算書、資金調達及び設備投  
資の見込を記載した書類、以上の承認を受けた理事会(第4  
回理事会)議事録を電子申請により提出

### Ⅲ. 事業の状況

#### 1. 総務委員会

(1) 総会の準備・設営

①平成 29 年 5 月 18 日（木）第 48 回通常総会をリーガロイヤルホテル大阪において開催した。

②平成 30 年 5 月 17 日（木）開催の第 50 回通常総会の運営に関し、関東甲信越北陸支部との打合せを行った。

(2) 会員の叙勲・褒章及び従事者功労・従業員表彰の事務推進

①協会「功労者、従事者表彰規程」に基づき、永年当協会の役員として、人格・識見共に卓越し、協会運営に功績のあった方、20 年以上ネオン業にたずさわり、斯業の発展に貢献した経営者、並びに 20 年以上ネオン業に従事し他の範となる従業員に対し、表彰状を贈る。

#### 従業員功労者

支 部	被 表 彰 者	事 業 所
東 北 支 部	かわ さき くに ひろ 河 崎 晋 裕	東北エスピー株式会社
関東甲信越北陸支部	いし がき りゅう すけ 石 垣 竜 介	アオイネオン株式会社東京本社
中 部 支 部	あら なみ まさ ひろ 荒 浪 正 裕	アオイネオン株式会社静岡本社

(3) 定款及び諸規約の検討・整備

現行定款及び諸規約を随時検討して、運用の遺漏なきを期した。

(4) 会員名簿・定款・規約の刊行

個人情報保護法に留意し、名簿への記載内容について慎重に検討を重ね、例年通り A4 版にて、平成 29 年度版会員名簿を発行した。

#### 2. 財務委員会

(1) 財務管理・会計処理

月次試算表の作成および中間収支会計のまとめを行った。

(2) 決算案・予算案の作成

平成 29 年度収支決算書を作成し、平成 30 年 4 月 9 日（月）監事による平成 29 年度監査に立会った。

### 3. 技術委員会

- (1) あと施工アンカーの研究と法的根拠の確立  
平成 30 年 3 月 23 (金) 一般社団法人日本建築あと施工アンカー協会の各種資格試験案内を全会員に通知し、資格取得を推進した。
- (2) 指導教育委員会の要請を受け、ネオンデータ手帳 2018 に掲載する、各種データを確認した。
- (3) その他の技術情報収集等  
協会ホームページに掲載のテクニカルデータ (PCB 使用ネオントランスの取扱い) に関することや、その他技術的な問い合わせに的確に対応した。

### 4. 指導教育委員会

- (1) サインデータ手帳の見直しと刊行  
前年に引き続き分冊方式としデータを確認した。サインデータ内容を協会ホームページ上に掲載している。また、協賛広告募集の推進を行い 2018 年版を刊行し、協会ホームページに手帳の頒布案内を掲載して会員以外の方々にも頒布した。
- (2) 電気工事士・屋外広告士等資格の取得教育  
平成 29 年 6 月 15 日 (木) 平成 29 年度屋外広告士試験案内を全会員に通知した。  
平成 30 年 1 月 25 日 (木) 平成 30 年度電気工事士試験案内を全会員に通知した。
- (3) 安全教育に関する指導  
平成 29 年 9 月 11 日 (月) 平成 30 年度の日サ協「安全標語」の募集案内を全会員宛送付すると共に、協会ホームページにおいても募集を行い、会員以外の方々からの応募も含めて全国から 481 点の応募があった。  
平成 29 年 12 月 6 日 (水) 開催の第 3 回理事会において入選作品が決定し、平成 30 年 1 月 25 日 (木) 第 1 部門から第 3 部門の優秀作品を「安全標語ポスター」として全会員に配布し、入選作品については N E O S 新年号並びに協会ホームページで公表した。  
第 1 部門  
テーマ「現場作業における」工事安全意識の高揚に沿ったもの  
優秀賞 『危ないぞ 言える勇気と聞く心  
みんなで育てる安全意識』  
第一工芸(株) 加藤 真司 氏 (関西支部)

## 第2部門

テーマ「工場内作業における」工事安全意識の高揚に沿ったもの  
優秀賞 『声かけは 仲間同士の 命綱』

(株)オートレント 新井 彩子 氏 (関東甲信越北陸支部)

## 第3部門

テーマ「その他全般における」工事安全意識の高揚に沿ったもの  
優秀賞 『プロ意識 油断大敵 まず確認!』

アオイネオン(株)静岡本社 横山 幸宜 氏 (中部支部)

## 5. ネオン委員会

- (1) 平成28年度に新設された委員会であり、今期は今後の運営・進め方などに関して意見交換を行った。

## 6. ネオン管技工士認定委員会

- (1) ネオン管技工士認定試験の実施

平成29年12月5日(火)平成29年度ネオン管技工士認定試験案内を全会員宛送付すると共に、協会ホームページにも案内を掲載し次の通り実施した。

試験日 平成30年2月11日(日)

試験会場 (株)シマダネオン

受験者数 1名

合格者数 1名

結果発表日 平成30年2月23日(金)

発表方法 受験者本人宛郵便にて通知

合格者氏名・合格番号 朴 正 一・335

## 7. ネオン工事技術者試験委員会

- (1) ネオン工事技術者試験の実施

平成16年経済産業省告示第104号で定められた内容に準拠し、案内を全会員宛送付すると共に、協会ホームページにも案内を掲載し、平成29年度ネオン工事技術者試験を次の通り実施した。

公示日 平成29年11月20日(月)

公示方法 協会ホームページ

試験日 平成30年2月10日(土)

試験会場 東京都新宿区・「日本電子専門学校本館」

受験者数 20名（申込数20人、欠席数0名）  
合格者数 10名  
結果発表日 平成30年2月23日（金）  
発表方法 受験者本人宛簡易書留郵便扱いにて通知すると共に、合格者名を協会ホームページで発表。

合格者氏名・合格番号

後藤英昭	・843	板倉真優	・844
杉浦宏	・845	加藤寛一	・846
八田香子	・847	馬越優一	・848
細見篤史	・849	藤田進	・850
西村剛	・851	六反田貴明	・852

## 8. 組織委員会

(1) 青年部会等の人材育成事業の推進

①平成29年7月14日（金）青年部会第17回総会開催

於：広島県広島市・「三井ガーデンホテル広島」

②平成29年7月14日（金）青年部会世話人会開催

於：広島県広島市・「三井ガーデンホテル広島」

③平成29年10月25日（水）～10月29日（日）

青年部会海外視察研修実施

於：ミャンマー・タイ

④平成30年1月16日（火）青年部会世話人会開催

於：「コートヤード・マリオット銀座東武ホテル」

(2) 会員実態調査の実施

平成29年10月2日（月）平成29年度会員実態調査を実施。

平成29年12月20日（水）集計結果を全会員に配布。

同時に、集計結果の概要を広報誌「NEOS」誌上にて報告し、また、協会ホームページにも集計結果を掲載した。

## 9. 事業委員会

(1) 安全対策セミナーなど安全教育事業の開催

無事故を目標に、支部単位で安全に関する講演会、講習会等を開催した。

(2) 日サ協補償制度の加入促進等

①災害補償制度

加入促進活動を行った。

平成 30 年 3 月 1 日現在の加入社数は 27 社で、加入人数は 646 人である。

②災害補償（業務災害）制度

加入促進活動を行った。

平成 30 年 3 月 1 日現在の加入社数は 11 社である。

③工事賠償補償制度

加入促進活動を行った。

平成 30 年 3 月 1 日現在の加入社数は 44 社である。

④AIG 損害保険(株)の各種傷害保険の加入促進を図った。

⑤平成 29 年度に補償制度が適用された事故例をまとめ、NEOS 誌上で報告し、今後の災害事故の撲滅を図った。

## 10. 渉外環境委員会

(1) 関連所轄官庁との連絡・折衝

改正屋外広告物法に関連し国土交通省と、都道府県の条例改正については各支部を通じて各地方自治体と、電気工事業法関連については経済産業省と、それぞれ密接な連絡を取り、必要に応じて業界の要望を伝える一方、その動きを会員に情報連絡を行った。

(2) 屋外広告物制度に関する研究・対応

屋外広告物法施行とそれに伴う各地の条例改正に関し、関係官庁・団体との密接な連絡を取り合った。

(3) 国内外の関連団体との交流促進

①一般社団法人日本屋外広告業団体連合会、公益社団法人日本サインデザイン協会、一般社団法人日本ディスプレイ業団体連合会と情報交換を行った。

また、特定非営利活動法人 LED 照明推進協議会、国際サイン協会 (ISA) などとの交流を促進した。

②電通が毎年発刊している「日本の広告費」調査に協力した。

(4) 屋外広告効果の調査・研究

日本屋外広告フォーラムの活動を支援・参加協力した。

## 11. 広報委員会

(1) 広報誌「NEOS」の編集と刊行

広報誌「NEOS」を第 161 号から第 166 号まで、計 6 回発行した。本年度に発行した各号の主要記事は、次のとおりである。

<p>第 161 号 (春号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度ネオン工事技術者試験実施報告</li> <li>・屋外広告は 5 年連続増加ー電通「日本の広告費 2016 年」発表</li> <li>・「東京マラソン 2017」沿道の捨て看板除去に本年も協力</li> <li>・第 10 回東京屋外広告コンクール入賞作品発表</li> <li>・昨年のネオントランス出荷台数と市場動向</li> <li>・レポート「屋外広告物点検技能講習」</li> <li>・最前線シリーズ 28「次世代ディスプレイ」</li> <li>・メッセージ「協会の名称変更までを顧みる」</li> <li>・昨年の災害事故 日サ協補償制度より</li> <li>・サインの話「徳島で LED アートイベント開催」</li> </ul>
<p>第 162 号 (初夏号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 49 回日サ協通常総会・大阪大会開催「日本サイン協会として初の通常総会開催」</li> <li>・平成 29 年度屋外広告士試験日程発表</li> <li>・3 級景観広告検定</li> <li>・第 29 回技能グランプリ開催</li> <li>・平成 29 年度特定サービス産業実態調査協力依頼</li> <li>・サインとデザインのムダ話 23 「境界を超えてゆくサインデザイン」</li> <li>・寄稿「深木俊一さんを偲んで」</li> <li>・最前線シリーズ 29「植物とデジタル」</li> <li>・レポート「オランダ・デンマークを巡るサイン視察ツアー」</li> <li>・私の街の老舗看板「長崎の岩永梅寿軒」</li> </ul>
<p>第 163 号 (盛夏号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第 49 回通常総会・大阪大会集合写真を協会 HP よりダウンロード可能</li> <li>・屋外広告物適正化旬間、秋に「屋外広告の日」キャンペーン展開</li> <li>・日本屋外広告フォーラム平成 29 年度活動を開始</li> <li>・青年部会第 17 回総会開催報告</li> <li>・平成 29 年度屋外広告士試験申込締切迫る</li> <li>・厚生労働省特定化学物質障害予防規則等の改正施行</li> <li>・文京区第 17 回「文の京 都市景観賞」募集</li> <li>・最前線シリーズ 30「おもしろいデジタルサイネージ」</li> </ul>

<p>第 164 号 (秋号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本サイン協会「第 50 回通常総会」開催準備が着々と進む</li> <li>・平成 30 年度安全標語募集中</li> <li>・宮古吉雄関東ネ協理事 産業振興功勞により東京都知事賞受賞</li> <li>・日本サイン協「平成 29 年度会員実態調査」への協力依頼</li> <li>・平成 29 年度「ネオン工事資格者認定講習」発表</li> <li>・SIGN &amp; DISPLAY SHOW 2017 開催</li> <li>・JLEDS シンポジウム 2017 開催</li> <li>・(株)宣伝会議「マスコミ電話帳」発刊案内</li> <li>・SDA Award 2017</li> <li>・サインとデザインのムダ話 24 「綺麗を見ると日常逃避できる論」</li> <li>・最前線シリーズ 31 「約 100 台のプロジェクターと、約 250 台の模型に包まれる圧巻のエンタメ空間」</li> <li>・レポート「青森県の魅力を次世代へとつなぐために屋外広告物ができること</li> <li>・投稿「緑の中の城下町」</li> </ul>
<p>第 165 号 (冬号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日サ協平成 29 年度ネオン工事技術者試験受験案内</li> <li>・日サ協ネオン管技工士認定試験、本年も東京にて開催</li> <li>・日サ協会員実態調査結果の集計分析作業を進める</li> <li>・日サ協平成 30 年度安全標語応募状況報告</li> <li>・日サ協 2018 年度版サインデータ手帳完成</li> <li>・東京都の平成 29 年度違反広告物除却活動に協力</li> <li>・「日本の広告費」アンケートへの協力依頼</li> <li>・げんき会が第 16 回会合開催</li> <li>・第 10 回東京屋外広告コンクール作品募集</li> <li>・「日本の広告費」アンケートへの協力依頼</li> <li>・サインとデザインのムダ話 25 「デザイン、サイン、アートと私の人生」</li> <li>・レポート「青年部 ミャンマー・タイ視察旅行」</li> <li>・私の街の老舗看板「シンボルサインの面白ルーツ」</li> </ul>
<p>第 166 号 (新年号)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2018 年度会長「年頭所感」 ～世界に誇る日本の景観をつくる一翼を担う～</li> <li>・「平成 30 年度安全標語」入選作品決定</li> <li>・関東ネ協「ネオン管・トランス供給等今後の動向」に関する勉強会開催報告</li> <li>・平成 29 年度会員実態調査の集計まとまる</li> <li>・世界エイズデーのシンボルサインは「ネオン」</li> <li>・マスコミ文化協会創立 60 周年記念イベント開催</li> <li>・寄稿「小野博之さんを偲んで」</li> </ul>

(2) ホームページの運営

「ネオン工事技術者試験」「安全標語ポスター」「サインデータ手帳」などの情報を掲載するなど、ホームページの充実を図った。

- (3) SNS「Facebook」の運営活用  
SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の世界的代表でもある、「Facebook」のページを運営。  
毎号NEOSからの記事・写真等を掲載し、情報提供と協会のPRを図った。

## 12. 特別委員会

- (1) 公益社団法人としての諸手続の推進・対応  
公益社団法人として関係法令に基づき、次のとおり諸手続を滞りなく行った。
- ① 平成29年6月9日（金） 「内閣官房内閣人事局」  
「国と密接な関係がある公益法人への該当性について」の定期報告書を、電子メールにより提出
  - ② 平成29年6月12日（月） 「内閣府」  
理事死亡による変更登記が完了し、変更届出書を電子申請により提出
  - ③ 平成29年6月20日（火） 「内閣府」  
平成28年度事業報告等を電子申請により提出
  - ④ 平成29年9月14日（木） 「内閣府」  
理事辞任による変更登記が完了し、変更届出書を電子申請により提出
  - ⑤ 平成29年12月6日（水） 「内閣府」  
収益事業の追加に関する変更認定申請を、電子申請により提出
  - ⑥ 平成30年1月10日（水） 「芝税務署」  
源泉徴収票等の法定調書合計表を提出
  - ⑦ 平成30年3月29日（木） 「内閣府」  
平成30年度事業計画書・収支予算書、資金調達及び設備投資の見込を記載した書類、以上の承認を受けた理事会（第4回理事会）議事録を電子申請により提出
- (2) 屋外広告物点検技能講習の開催  
一般社団法人日本屋外広告業団体連合会と協力し、平成29年度は全国22会場において開催し1,749名が受講修了した。
- (3) 平成29年12月6日に内閣府宛中小企業経営強化税制等証明書発行事業（収益事業）の変更認定申請を行い、平成30年1月25日に内閣府より認定を受けた。

それに伴い経済産業省中小企業庁において、平成30年3月28日に証明書発行団体として登録された。

- (4) 公益社団法人としての協会存続のための活動内容精査  
各委員会が実施する事業内容を確認し、また、公益目的事業会計の支出総額が、公益社団法人としての基準を満たしていることを確認した。